

平成 27 年 6 月 4 日（木）に北海道立教育研究所において、第 2 回共同研究推進委員会を開催しました。

「教員研修に係るアンケート」調査結果を基に、ワークショップを通して北海道における教員研修の課題の解決策を協議しました。



【アンケート分析結果について検討している様子】

【協議】

昨年度末に実施した「教員研修に係るアンケート」から明らかになった成果と課題を整理するとともに、北海道の教員研修の現状について確認しました。

地域により回答していただいた教員の年齢層の違いなどがありましたが、概ねどの管内も同様の傾向が見られるなどが確認されました。

協議では、各教育研究所・研修センターにおいて教科指導に係る研修講座のニーズが高いこと、特別支援教育に関わる校内研究が求められていることなどへの対応策を検討しました。



【課題解決策について検討している様子】

【演習・協議】

「教員研修に係るアンケート」から明らかになった課題の解決に向け、学校や各教育研究所・研修センターが取り組む方策について検討しました。

＜出された意見（一部）＞

- ・ 校内研究の時間を確保するために、事前にアンケートを実施するなどして研究内容を明確にしていく。
- ・ 研修講座への参加を促すためには、講義型から参加型の研修にしていく。
- ・ 校内研究を活性化させるため、研究のモデルを示したり、テーマを焦点化したりする研修推進リーダーを育成していく。

今後、共同研究推進委員がこれらの解決策の実践事例を収集し、全道の関係機関へ発信していく予定です。